

# 新石川小学校 学校図書館便り NO. 2

令和3年12月21日  
横浜市立新石川小学校  
校長 小嶋 千里  
司書教諭 下田 愛子  
学校司書 黒葛原裕美

9月の分散登校に伴い、学校図書館は10月4日から全学年貸出しが始まりました。密をさけるため、1・2年生は「としよのじかん」と決められた曜日の休み時間、3～6年生は通常通りの貸出しを行っています。

11月の「読書月間」では、「読書びんご」「人気の本アンケート集計」「ロイロノート配信によるおすすめの本紹介」など、今年も工夫をしながらさまざまな事に取り組みました。また給食の時間の放送で、その日のメニューに関連した本を栄養士の松居先生が紹介してくださいました。図書館でも「おいしい本」のコーナーを作り、食べものが出てくる本をたくさん紹介しました。給食が大好きな子どもたち、読書のきっかけになってもらえたらと思います。



## 学校図書館情報

10月の学校図書館	利用者	1,567人、貸出冊数	752冊
11月の学校図書館	利用者	1,676人、貸出冊数	949冊
12月の学校図書館	利用者	1,065人、貸出冊数	683冊



(12月17日まで)

## 学校図書館の様子



- ・「おいしい本のコーナー」
- ・「廊下掲示」  
(給食とコラボ)
- ・ショーウィンドウの飾りつけ  
(ハロウィン)

## ボランティア活動

☆ぶっく・まますん(10月より月2回、活動を再開しています。)

本の修理、書架整理、ショーウィンドウの飾りつけ、新しい本の配架などを行っていただきました。

☆おはなしモックさん

12月9日(木)朝の時間に放送で「かさじぞう」の読み聞かせをしていただきました。来年度に向けて、活動が再開できました。たくさんのご協力、ありがとうございました。

## ほっと一息 おすすめ本 司書教諭 下田愛子先生

紹介する本：『11びきのねこ ふくろのなか』 馬場のぼる/作 出版社(こぐま社)

「ときどきいたずらもするけどかわいい主人公」絵本を読んでいて、自分の中でヒットする作品は、そんな主人公が出

てくるお話ばかりです。例えば、今回紹介する『11びきのねこふくろのなか』は、11びきのねこシリーズの中のおはなしの1つです。「ウヒアハ」というかいぶつにつかまってしまった11びきのねこたちが協力してたおすというストーリーなのですが、1番気にしているのは、ねこたちが遠足の途中、「してはいけないこと」と看板に書いてある事を1つ残らずしてしまう事です。かいぶつにつかまったのも、身から出たサビ…なのですがそれでもあきらめず協力してやっつけるストーリーは気分が爽快になります。図書館にもありますので、ぜひ手に取ってみてはいかがでしょうか。



※学校図書館からのお願いです。ご家庭に学校図書館の本がありましたら、必ずご返却くださるようお願いいたします。また、破損している本がございましたら、そのまま学校図書館にご返却ください。